



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月30日

上場会社名 株式会社テラプローブ 上場取引所 東
 コード番号 6627 URL http://www.teraprobe.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 雄一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 神戸 一仁 TEL 045-476-5711
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,092	△16.8	△207	—	△257	—	△202	—
25年3月期第1四半期	6,120	2.6	383	△70.6	261	△79.0	254	△64.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △7百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 123百万円 (△84.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△21.76	—
25年3月期第1四半期	27.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	35,596	22,083	56.2	2,155.47
25年3月期	35,542	22,237	56.6	2,165.57

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 20,008百万円 25年3月期 20,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—				

3. 平成26年3月期第2四半期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

当社グループが属する半導体業界は市場環境が短期間に変化するという特徴があり、1年間の業績予想を作成することが困難であります。従いまして、当社グループの連結業績予想につきましては、翌四半期の業績予想のみを開示することといたします。

また、通期業績予想を作成することが困難であるため、配当予想についても開示いたしておりません。

平成26年3月期第2四半期連結累計期間（6ヶ月の累計）の業績予想は以下の通りとなります。

売上高 10,600百万円、営業利益 △170百万円、経常利益 △250百万円、四半期純利益 △210百万円、1株当たり四半期純利益 △22円62銭

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	9,282,500株	25年3月期	9,282,500株
26年3月期1Q	41株	25年3月期	41株
26年3月期1Q	9,282,459株	25年3月期1Q	9,282,500株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(5) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、政府、日銀による金融緩和等の効果もあり、為替は円安傾向で推移し、輸出企業を中心に業績改善が見込まれております。しかし、証券市場では政府の経済対策が期待したほどではないとの評価などから、株価の下落も見られるなど、本格的な景気回復には至っておりません。

当社グループの属する半導体市場は、スマートフォン向けなど一部製品は好調に推移したものの、PC、デジタル家電などについては低調が続くなど、不透明な状況が継続しました。

このような状況の下、当社グループは、メモリ事業、システムLSI事業とも前四半期から引き続き横ばいで推移いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は5,092百万円(前年同期比16.8%減)、営業損益は207百万円の損失(前年同期は383百万円の利益)、経常損益は257百万円の損失(前年同期は261百万円の利益)、四半期純損益は202百万円の損失(前年同期は254百万円の利益)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。なお、セグメント別の業績には連結調整額、為替換算レート調整額及びセグメント別に配分されない費用を含んでおりません。

①メモリ事業

メモリ事業におきましては、前四半期と比較し、主にモバイル機器に使用されるテスト時間の長い製品の受託数量は安定的に推移しましたが、主にPC向けに使用されるテスト時間の短い製品は数量が減少した状況が継続いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間のメモリ事業の売上高は3,689百万円(前年同期比10.3%減)、セグメント利益は213百万円(同65.7%減)となりました。

②システムLSI事業

システムLSI事業のテスト受託におきましては、前四半期と比較し比較的堅調に推移いたしました。また、WLP受託では、受託数量は2月を底に緩やかに回復すると共に費用削減を進めました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間のシステムLSI事業の売上高は1,434百万円(前年同期比28.5%減)、セグメント損益は104百万円の損失(前年同期は138百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は35,596百万円となり、前連結会計年度末比53百万円の増加となりました。これは主に、償却などにより有形固定資産が1,245百万円減少しましたが、治工具の売却等にもないその他流動資産が759百万円増加、現金及び預金が505百万円増加したことによるものです。

負債は13,512百万円となり、前連結会計年度末比208百万円の増加となりました。これは主に、返済によりリース債務が711百万円減少したものの、一方で支払手形及び買掛金が1,005百万円増加したことによるものです。

純資産は22,083百万円となり、前連結会計年度末比154百万円の減少となりました。これは主に、四半期純損失の計上により利益剰余金が202百万円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は6,548百万円となり、前連結会計年度末比505百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,994百万円の純収入(前年同期比32.0%の収入減)となりました。これは主に、減価償却費の計上2,137百万円や仕入債務の増加1,005百万円による資金の増加があったものの、当第1四半期連結累計期間での税金等調整前当期純損失の計上258百万円やその他の流動資産の増加759百万円により資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、832百万円の純支出(前年同期比39.2%の支出減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出848百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、711百万円の純支出(前年同期比47.1%の支出減)となりました。これは、リース債務の返済による支出711百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、米国や日本国内では景気の回復傾向が見られるものの、欧州をはじめ中国などでは景気の不透明感が残るものと予想しております。

半導体市場におきましては、スマートフォン向け製品の伸びが緩やかになるものの、引き続き成長が続くものと予想しております。

このような状況のもと、当社グループではテスト受託、WLP受託とも、受託状況は前四半期から緩やかに改善するものと予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,243,022	6,748,530
受取手形及び売掛金	3,639,766	3,679,962
製品	23,683	13,248
仕掛品	189,668	180,541
原材料及び貯蔵品	87,069	106,868
その他	839,960	1,599,630
貸倒引当金	△332	△309
流動資産合計	11,022,838	12,328,471
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	16,987,072	15,732,098
その他（純額）	5,908,731	5,918,176
有形固定資産合計	22,895,804	21,650,275
無形固定資産		
投資その他の資産	600,011	577,774
破産更生債権等	964,440	964,440
その他	506,546	522,494
貸倒引当金	△447,063	△447,063
投資その他の資産合計	1,023,923	1,039,870
固定資産合計	24,519,738	23,267,920
資産合計	35,542,576	35,596,391
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,144,937	2,150,544
短期借入金	1,764,461	1,845,370
リース債務	2,729,360	2,646,265
未払法人税等	40,353	49,652
引当金	453,511	267,975
その他	1,628,183	1,684,741
流動負債合計	7,760,807	8,644,549
固定負債		
リース債務	4,529,671	3,901,447
引当金	297,004	321,321
その他	717,488	645,675
固定負債合計	5,544,164	4,868,444
負債合計	13,304,971	13,512,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	11,380,267	11,380,267
利益剰余金	△3,058,084	△3,260,088
自己株式	△24	△24
株主資本合計	20,145,471	19,943,466
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△43,651	64,611
その他の包括利益累計額合計	△43,651	64,611
少数株主持分	2,135,785	2,075,318
純資産合計	22,237,605	22,083,396
負債純資産合計	35,542,576	35,596,391

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,120,110	5,092,640
売上原価	5,142,943	4,783,010
売上総利益	977,167	309,630
販売費及び一般管理費	593,615	517,407
営業利益又は営業損失(△)	383,552	△207,776
営業外収益		
受取利息	485	1,813
設備賃貸料	8,140	9,024
為替差益	—	4,172
その他	2,189	4,213
営業外収益合計	10,814	19,224
営業外費用		
支払利息	52,576	35,243
休止固定資産減価償却費	41,754	20,504
その他	38,851	13,255
営業外費用合計	133,182	69,003
経常利益又は経常損失(△)	261,184	△257,555
特別利益		
固定資産売却益	98,646	388
特別利益合計	98,646	388
特別損失		
固定資産売却損	—	960
特別損失合計	—	960
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	359,830	△258,127
法人税等	54,344	△38,784
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	305,486	△219,343
少数株主利益又は少数株主損失(△)	51,174	△17,339
四半期純利益又は四半期純損失(△)	254,312	△202,004

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	51,174	△17,339
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	305,486	△219,343
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△182,144	212,281
その他の包括利益合計	△182,144	212,281
四半期包括利益	123,342	△7,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,419	△93,741
少数株主に係る四半期包括利益	△38,076	86,678

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	359,830	△258,127
減価償却費	2,097,237	2,137,949
引当金の増減額(△は減少)	△159,138	△164,279
受取利息	△485	△1,813
支払利息	52,576	35,243
設備賃貸料	△8,140	△9,024
固定資産除売却損益(△は益)	△98,646	572
売上債権の増減額(△は増加)	678,187	△14,303
たな卸資産の増減額(△は増加)	72,277	2,132
仕入債務の増減額(△は減少)	55,709	1,005,422
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△48,524	△759,839
その他の流動負債の増減額(△は減少)	26,185	83,914
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△5,957	△697
その他	15,388	△19,673
小計	3,036,501	2,037,474
利息の受取額	492	1,807
利息の支払額	△51,006	△35,243
法人税等の支払額	△52,079	△9,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,933,908	1,994,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	—	150,000
有形固定資産の取得による支出	△1,296,116	△848,081
有形固定資産の売却による収入	96,503	5,129
無形固定資産の取得による支出	△27,625	△1,129
設備賃貸料の受取額	8,140	11,638
その他	199	△110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,368,898	△832,553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	—
リース債務の返済による支出	△1,458,647	△711,010
セール・アンド・リースバック取引による収入	413,679	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,344,968	△711,010
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,692	54,381
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	185,348	505,507
現金及び現金同等物の期首残高	5,557,662	6,043,022
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,743,011	6,548,530

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)2	合計 (注)3
	メモリ事業	システム LSI事業 (注)1	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,111,826	2,005,790	6,117,617	2,493	6,120,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	1,110	1,110	△1,110	-
計	4,111,826	2,006,900	6,118,727	1,382	6,120,110
セグメント利益又は損失(△)	621,345	138,655	760,000	△376,448	383,552

(注) 1. 平成23年10月1日より株式会社テラミクロスが子会社になったことから、株式会社テラミクロスの業績をシステムLSI事業に含めております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△376,448千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△374,500千円、連結消去△2,434千円、円換算に用いた為替相場の相違による差異調整額485千円であります。
全社費用は、主に報告セグメントに属していない一般管理費です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	合計 (注)2
	メモリ事業	システム LSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,689,587	1,350,614	5,040,201	52,439	5,092,640
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	83,901	83,901	△83,901	-
計	3,689,587	1,434,515	5,124,102	△31,462	5,092,640
セグメント利益又は損失(△)	213,077	△104,345	108,731	△316,508	△207,776

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△316,508千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△328,687千円、連結消去15,043千円、円換算に用いた為替相場の相違による差異調整額△2,864千円であります。
全社費用は、主に報告セグメントに属していない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(連結子会社の吸収合併)

当社は、平成25年7月30日開催の取締役会において、当社100%子会社の株式会社テラミクロスを吸収合併することを決議いたしました。

1. 合併の目的

半導体テストとウエハレベルパッケージを包括的に提供するターンキーサービスの充実を図ることで、事業基盤の強化を図り、グループ経営の効率化を推進するため。

2. 合併する相手会社の名称

株式会社テラミクロス

3. 相手会社の主な事業の内容、規模（平成25年3月31日現在）

事業内容	半導体パッケージの開発、製造、販売
売上高	4,261百万円
当期純利益	△624百万円
総資産	3,707百万円
純資産	1,032百万円

4. 合併の時期

平成25年10月1日(予定)

5. 合併の方式

当社を存続会社とする簡易吸収合併方式で、株式会社テラミクロスは解散いたします。

6. 合併に係る割当の内容

本合併は、当社100%出資の連結子会社との合併であるため、新株の発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払いはありません。

7. 実施予定の会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。